

# ① 人口

## C0101 人口規模

### 1) 人口総数及び増加数

南箕輪村の行政区域の人口推移をみると、増加が続いており、令和2年には15,797人となっている。平成12年から令和2年までの21年間の増減は2,393人増、17.9%の増加となっている。

用途地域指定区域の人口については、平成17年をピークに緩やかに減少していたが増加に転じている。用途地域指定外区域では行政区域の人口と同様に増加が続いている。

また、平成12年から令和2年の21年間ににおける人口増減は、用途地域指定区域では2.4%減(211人減)、用途地域指定外区域では57.8%増(2,604人増)となっており、用途地域指定外区域での増加率が高いことから、郊外への人口の滲み出しがみられる。

表1-1 人口推移

(平成12, 17, 22, 27, 令和2年国勢調査 男女, 年齢(5歳階級), 国籍総数か日本人別人口, 国勢調査調査区一覧等)

区域	H12年	H12~H17年の増減		H17年	H17~H22年の増減		H22年	H22~H27年の増減		H27年	H27~R2年の増減		R2年
	人口	人口	率	人口	人口	率	人口	人口	率	人口	人口	率	人口
行政区域	13,404	216	1.6	13,620	923	6.8	14,543	520	3.6	15,063	734	4.9	15,797
都市計画区	13,404	216	1.6	13,620	923	6.8	14,543	520	3.6	15,063	734	4.9	15,797
用途地域指定区域	8,898	145	1.6	9,043	△155	△1.7	8,888	△285	△3.2	8,603	84	1.0	8,687
用途地域指定外区域	4,506	71	1.6	4,577	1,078	23.6	5,655	805	14.2	6,460	650	10.1	7,110

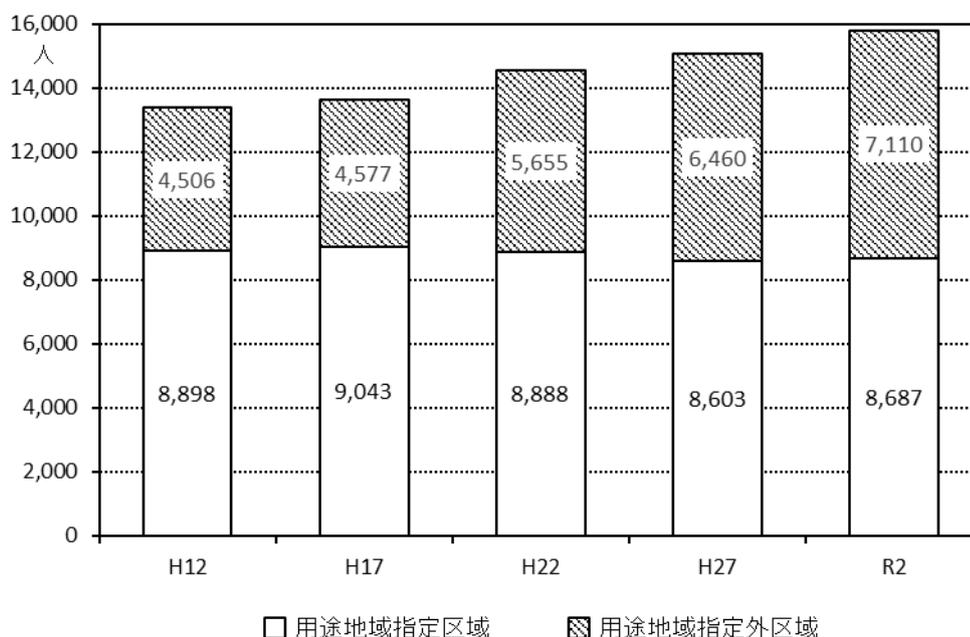


図1-1 人口推移

## 2) 年齢・性別人口

令和2年の5歳階級別人口をみると、男女とも40～44歳、45～49歳の人口が多くなっている。男女で比較すると59歳まではほとんどの年齢層で男性が女性を上回っているが、60歳からは、すべての年齢層で女性が上回っている。

また、平成12年と令和2年を比較すると、多くの年齢層で人口が増加しているが、20～34歳の年齢層では人口が減少している。

年齢（3区分）別人口の構成比を見ると、平成12年から令和2年までの21年間で年少人口が16.5%から15.8%（0.7%減）、生産年齢人口は67.7%から60.1%（7.6%減）、老年人口は15.9%から23.4%（7.5%増）と変化しており、少子高齢の進行については、比較的緩やかであることがわかる。

表1-2 5歳階級別年齢・性別人口推移（行政区域・都市計画区域）

（平成12, 17, 22, 27, 令和2年国勢調査 男女, 年齢(5歳階級), 国籍総数か日本人別人口）

単位：人

階層	平成12年			平成17年			平成22年			平成27年			令和2年		
	総数	男	女												
0～4	736	388	348	708	369	339	786	426	360	814	417	397	796	401	395
5～9	731	355	376	749	392	357	752	386	366	821	436	385	864	426	438
10～14	739	385	354	745	370	375	798	414	384	771	389	382	834	439	395
年少人口	2,206	1,128	1,078	2,202	1,131	1,071	2,336	1,226	1,110	2,406	1,242	1,164	2,494	1,266	1,228
15～19	706	358	348	673	365	308	692	354	338	743	395	348	730	374	356
20～24	1,135	599	536	930	505	425	847	477	370	830	458	372	925	477	448
25～29	1,175	629	546	968	514	454	856	437	419	749	387	362	825	435	390
30～34	941	472	469	1,093	573	520	1,108	575	533	894	442	452	888	475	413
35～39	919	482	437	932	463	469	1,140	590	550	1,168	602	566	1,013	519	494
40～44	804	410	394	904	481	423	1,002	509	493	1,199	618	581	1,218	621	597
45～49	950	494	456	792	396	396	918	475	443	1,014	518	496	1,180	606	574
50～54	939	463	476	920	466	454	810	405	405	918	481	437	1,006	519	487
55～59	833	417	416	950	460	490	936	469	467	781	385	396	927	479	448
60～64	666	322	344	843	420	423	976	468	508	918	454	464	780	381	399
生産年齢人口	9,068	4,646	4,422	9,005	4,643	4,362	9,285	4,759	4,526	9,214	4,740	4,474	9,492	4,886	4,606
65～69	611	298	313	660	319	341	831	415	416	958	454	504	908	443	465
70～74	569	250	319	561	273	288	622	290	332	784	377	407	907	411	496
75～79	442	187	255	521	212	309	539	246	293	591	270	321	736	344	392
80～84	278	96	182	372	140	232	462	177	285	476	202	274	519	222	297
85～89	154	46	108	191	55	136	280	90	190	367	131	236	358	138	220
90～	76	21	55	102	24	78	143	31	112	201	42	159	271	71	200
老年人口	2,130	898	1,232	2,407	1,023	1,384	2,877	1,249	1,628	3,377	1,476	1,901	3,699	1,629	2,070
不詳	-	-	-	6	2	4	45	33	12	66	40	26	112	70	42
総計	13,404	6,672	6,732	13,620	6,799	6,821	14,543	7,267	7,276	15,063	7,498	7,565	15,797	7,851	7,946

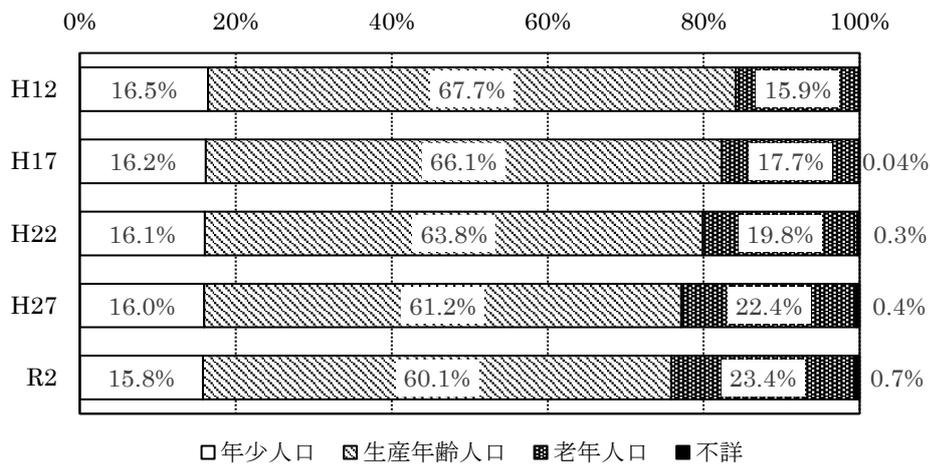
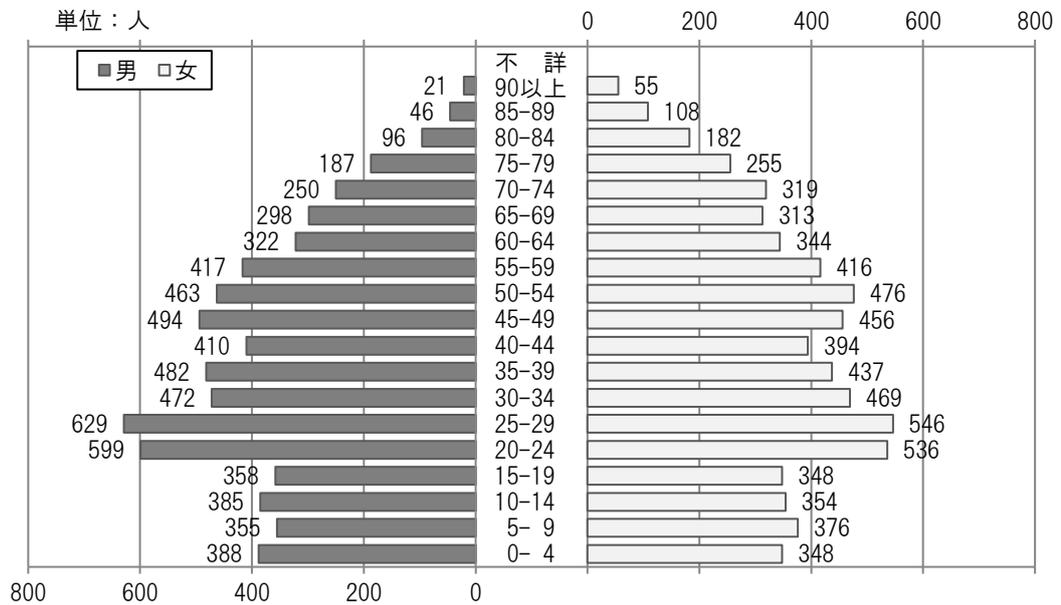


図1-2 年齢3区分別人口構成比推移 (行政区域・都市計画区域)

平成12年



令和2年

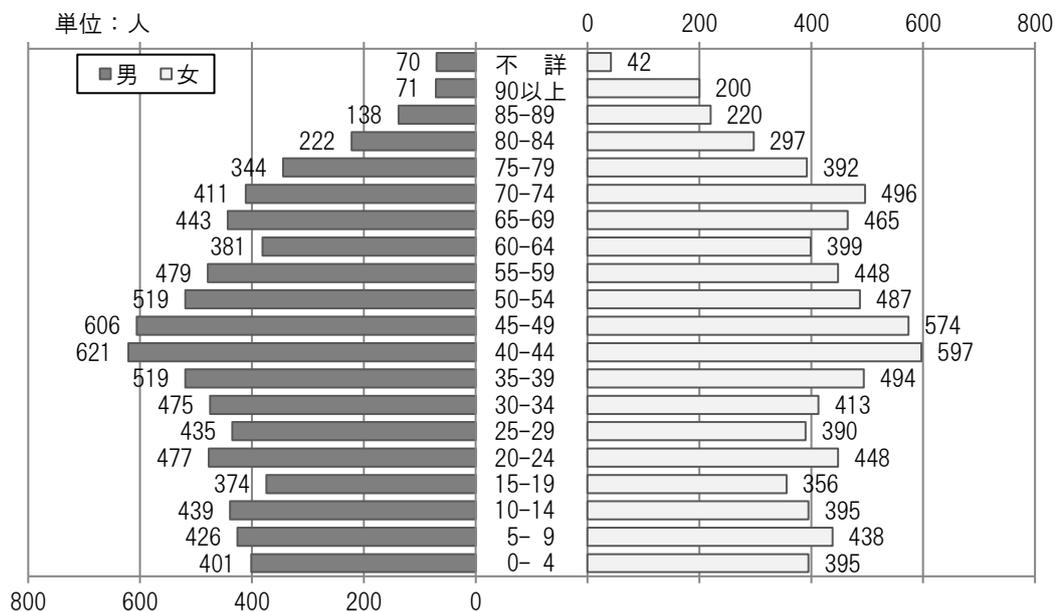


図1-3 5歳階級別年齢・性別人口 (行政区域・都市計画区域)

## C0103 将来人口

国立社会保障・人口問題研究所による南箕輪村の推計人口は令和17年までは微増が続くものの、それ以降は減少に転じ、令和32年には15,882人になると推計されている。年齢3区分別人口でみると、令和2年から令和32年の増減は年少人口が334人減(13.4%減)、生産年齢人口が886人減(9.3%減)、老年人口が1,417人増(38.3%増)となっている。

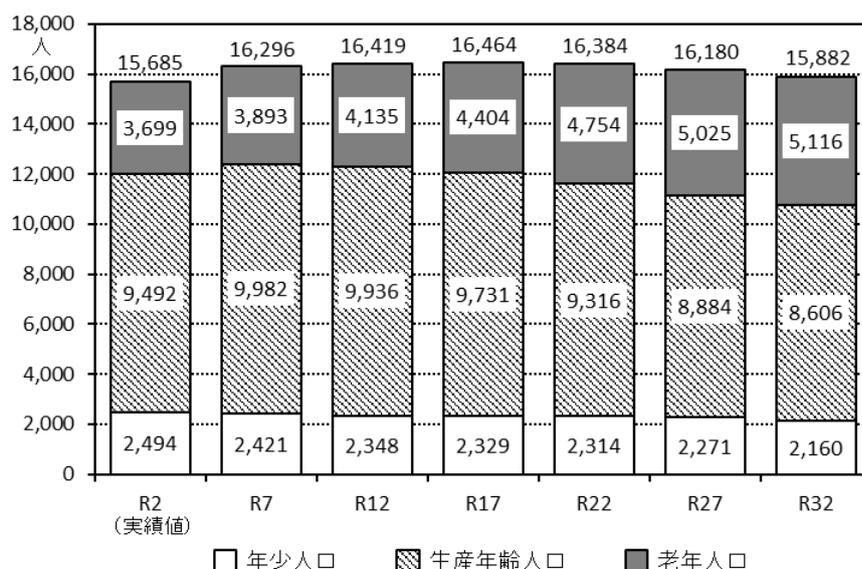
表1-3 5歳階級別人口推計

(令和2年国勢調査、日本の地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所、令和5年推計))

単位：人

	令和2年(実績値)			令和7年			令和12年			令和17年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4	796	401	395	767	393	374	763	391	372	778	399	379
5～9	864	426	438	795	401	394	772	388	384	767	385	382
10～14	834	439	395	859	421	438	813	406	407	784	391	393
年少人口	2,494	1,266	1,228	2,421	1,215	1,206	2,348	1,185	1,163	2,329	1,175	1,154
15～19	730	374	356	772	423	349	779	390	389	734	374	360
20～24	925	477	448	1,004	519	485	934	519	415	908	481	427
25～29	825	435	390	944	501	443	879	442	437	832	437	395
30～34	888	475	413	949	511	438	993	522	471	938	478	460
35～39	1,013	519	494	966	520	446	977	521	456	1,019	534	485
40～44	1,218	621	597	1,033	531	502	988	526	462	997	527	470
45～49	1,180	606	574	1,185	605	580	1,017	517	500	968	508	460
50～54	1,006	519	487	1,183	630	553	1,170	601	569	1,005	514	491
55～59	927	479	448	1,023	522	501	1,178	620	558	1,155	587	568
60～64	780	381	399	923	471	452	1,021	516	505	1,175	612	563
生産年齢人口	9,492	4,886	4,606	9,982	5,233	4,749	9,936	5,174	4,762	9,731	5,052	4,679
65～69	908	443	465	781	372	409	910	461	449	1,009	507	502
70～74	907	411	496	900	434	466	747	343	404	869	426	443
75～79	736	344	392	847	363	484	854	399	455	715	319	396
80～84	519	222	297	652	284	368	760	308	452	760	337	423
85～89	358	138	220	425	163	262	521	207	314	626	233	393
90歳以上	271	71	200	288	91	197	343	103	240	425	130	295
老年人口	3,699	1,629	2,070	3,893	1,707	2,186	4,135	1,821	2,314	4,404	1,952	2,452
年齢不詳	112	70	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総計	15,797	7,851	7,946	16,296	8,155	8,141	16,419	8,180	8,239	16,464	8,179	8,285

	令和22年			令和27年			令和32年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4	755	387	368	720	369	351	669	343	326
5～9	780	392	388	758	381	377	721	362	359
10～14	779	388	391	793	395	398	770	384	386
年少人口	2,314	1,167	1,147	2,271	1,145	1,126	2,160	1,089	1,071
15～19	702	357	345	697	354	343	708	360	348
20～24	840	449	391	766	408	358	755	402	353
25～29	803	409	394	737	378	359	661	338	323
30～34	896	469	427	862	442	420	788	406	382
35～39	968	497	471	929	486	443	893	460	433
40～44	1,040	541	499	990	506	484	951	495	456
45～49	975	508	467	1,017	522	495	970	491	479
50～54	953	502	451	958	501	457	1,000	516	484
55～59	994	503	491	941	490	451	947	490	457
60～64	1,145	578	567	987	496	491	933	482	451
生産年齢人口	9,316	4,813	4,503	8,884	4,583	4,301	8,606	4,440	4,166
65～69	1,160	600	560	1,127	566	561	972	486	486
70～74	966	470	496	1,110	556	554	1,077	524	553
75～79	832	396	436	927	439	488	1,064	519	545
80～84	645	273	372	750	340	410	839	379	460
85～89	615	250	365	534	209	325	622	261	361
90歳以上	536	157	379	577	176	401	542	161	381
老年人口	4,754	2,146	2,608	5,025	2,286	2,739	5,116	2,330	2,786
年齢不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総計	16,384	8,126	8,258	16,180	8,014	8,166	15,882	7,859	8,023



注) 総数に年齢不詳を含む

図1-4 年齢3区分別将来推計人口

国勢調査を基本とした人口推計によると、推計方式により数値に幅はあるものの、将来の行政区域人口は増加傾向にあることが推測される。ただし、国立社会保障・人口問題研究所にて公表しているコーホート要因法での推計値では、前述の通り令和17年以降は減少傾向となることが推計されている。

また、南箕輪村第5次総合計画における令和7年の将来目標人口は15,900人に設定されている。

表1-4 人口推計

(令和2年国勢調査、日本の地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所、令和5年推計))

		令和2年 (基準年次)	令和7年	令和12年 (10年後)	令和17年	令和22年 (20年後)
行政区域 (都市計画区域)	実績値	15,797				
	1. 上位計画					
	南箕輪村第5次総合計画		15,900			
	南箕輪村人口ビジョン(将来展望人口)		15,894	15,949	15,879	15,800
	国土利用計画(南箕輪村計画)		15,554			
	南箕輪村都市計画マスタープラン		14,800			
	伊那都市計画区域マスタープラン			(概ね)		
	2. 推計値					
	等差式		16,395	16,993	17,591	18,189
	等比式		16,458	17,148	17,866	18,614
用途地域 指定区域	一次式		16,345	16,965	17,585	18,205
	二次式		16,345	16,968	17,591	18,214
	指数式		16,444	17,165	17,918	18,704
	べき曲線式		15,547	15,891	16,226	16,552
	コーホート要因法 注 (国立社会保障・人口問題研究所)		16,296	16,419	16,464	16,384
	実績値	8,687				
	3. 推計値					
	等差式		8,634	8,582	8,529	8,477
等比式		8,635	8,584	8,533	8,482	
一次式		8,568	8,483	8,398	8,313	
二次式		8,650	8,564	8,478	8,392	
指数式		8,566	8,482	8,399	8,317	
べき曲線式		9,005	9,007	9,009	9,010	

注) 日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)

【人口推計参考資料】

平成 12 年から令和 2 年までの国勢調査人口を用いた、人口推計における回帰式及び一般式は以下のとおりである。

Y：基準年次から x または n 年後における推計人口

x：基準年次（H22 x = 0）からの経過年数（15, 20, 25, 30）

n：基準年次（R 2）からの経過年数（5, 10, 15, 20）

	行政区域（都市計画区域）	用途地域指定区域
等差式	$Y = 15,797 + 119.6n$	$Y = 8,687 - 10.5n$
等比式	$Y = 15,797 \times (1 + 0.00824)^n$	$Y = 8,687 \times (1 - 0.00119)^n$
一次式	$Y = 124x + 14,485$	$Y = -17x + 8,823$
二次式	$Y = 0.33254 \times 250 + 124.58x + 14,394$	$Y = 0.20111 \times 250 - 17.24x + 8,859$
指数式	$Y = 14,458 \times 1.00862^x$	$Y = 8,822 \times 0.99804^x$
べき曲線式	$Y = \langle 84.85 + \{0.9745 \times (n+20)^{0.81824}\} \div 100 \times 15,797 \rangle$	$Y = \langle 102.42 + \{0.9838 \times (n+20)^{0.07658}\} \div 100 \times 8,687 \rangle$

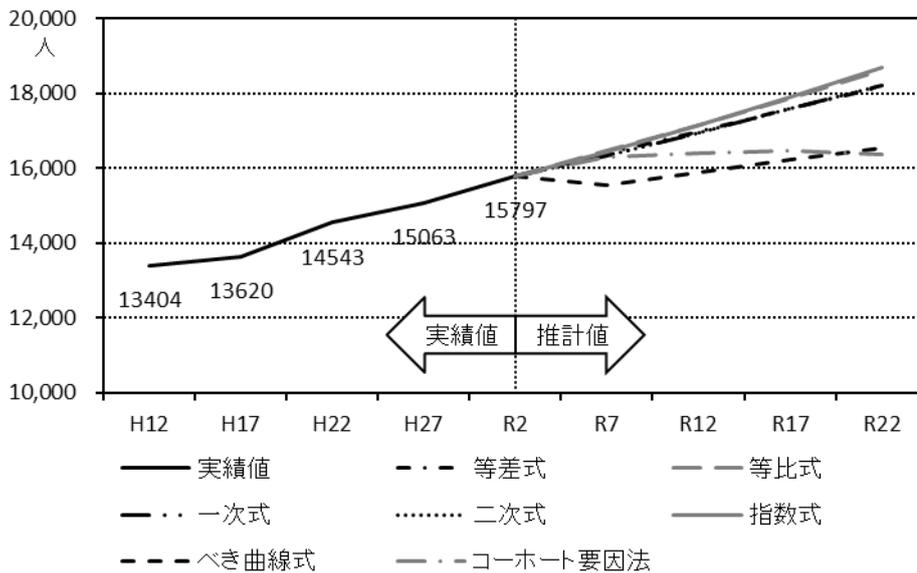


図 1 - 5 人口の推移と将来推計（行政区域）

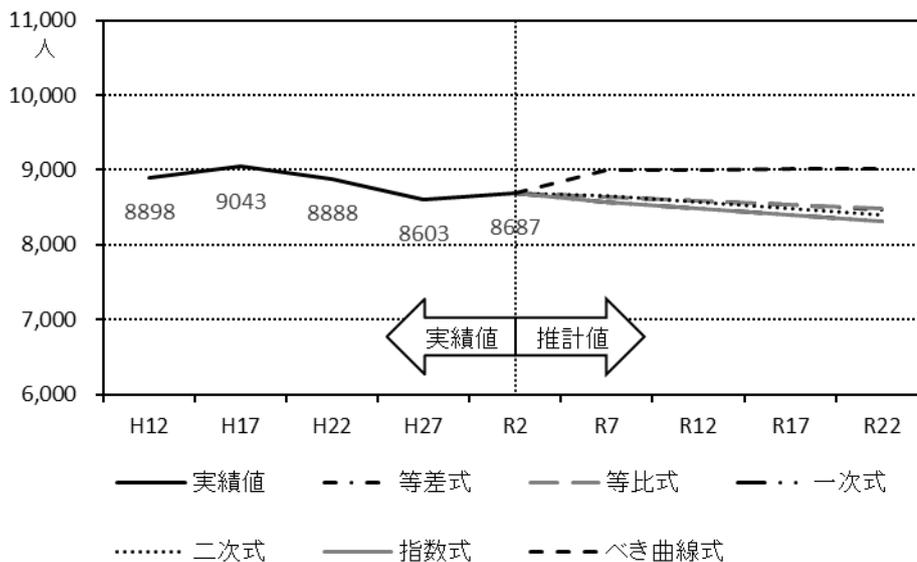


図 1 - 6 人口の推移と将来推計（用途地域指定区域）

## C0104 人口増減

行政区域の平成8年から令和2年までの25年間における人口増減数は3,303人増となっている。

自然動態については自然増が続いているが、増加幅は縮小傾向にある。

また、社会動態については単年でみると減少している年もあるが、5年間合計でみると増加となっている。

全体の人口動態の推移を5年間合計の累計値でみると、増加傾向が続いており、近年は600人前後増と緩やかな増加となっている。

表1-5 人口動態推移 (南箕輪村調査(令和5年3月31日現在))

		単位：人				
年		H12年	H17年	H22年	H27年	R2年
行政区域	出生数	157	151	166	158	163
	死亡者数	74	111	120	113	141
	自然増減	83	40	46	45	22
	転入者数	1,617	1,142	726	720	743
	転出者数	1,373	1,244	851	701	639
	社会増減	244	△102	△125	19	104
	その他の増減	1	7	6	△5	11
	人口増減数	328	△55	△73	59	137
都市計画区域	出生数	157	151	166	158	163
	死亡者数	74	111	120	113	141
	自然増減	83	40	46	45	22
	転入者数	1,617	1,142	726	720	743
	転出者数	1,373	1,244	851	701	639
	社会増減	244	△102	△125	19	104
	その他の増減	1	7	6	△5	11
	人口増減数	328	△55	△73	59	137
用途地域指定区域	出生数	104	100	101	90	90
	死亡者数	49	74	73	65	78
	自然増減	55	26	28	25	12
	転入者数	1,073	758	444	411	409
	転出者数	911	826	520	400	351
	社会増減	162	△68	△76	11	58
	その他の増減	1	5	4	△3	6
	人口増減数	218	△37	△44	33	76

年		H8~12年	H13~17年	H18~22年	H23~27年	H28~R2年
行政区域	出生数	739	778	760	801	758
	死亡者数	403	529	540	585	682
	自然増減	336	249	220	216	76
	転入者数	7,218	6,098	5,481	3,909	3,844
	転出者数	6,219	6,084	5,176	3,528	3,274
	社会増減	999	14	305	381	570
	その他の増減	10	△10	6	△78	9
	人口増減数	1,345	253	531	519	655
累計	1,345	1,598	2,129	2,648	3,303	
都市計画区域	出生数	739	778	760	801	758
	死亡者数	403	529	540	585	682
	自然増減	336	249	220	216	76
	転入者数	7,218	6,098	5,481	3,909	3,844
	転出者数	6,219	6,084	5,176	3,528	3,274
	社会増減	999	14	305	381	570
	その他の増減	10	△10	6	△78	9
	人口増減数	1,345	253	531	519	655
累計	1,345	1,598	2,129	2,648	3,303	
用途地域指定区域	出生数	492	517	495	484	430
	死亡者数	268	351	352	353	387
	自然増減	224	166	143	131	43
	転入者数	4,807	4,048	3,601	2,360	2,180
	転出者数	4,141	4,039	3,392	2,127	1,856
	社会増減	666	9	209	233	324
	その他の増減	8	△7	5	△48	6
	人口増減数	898	168	357	316	373
累計	898	1,066	1,423	1,739	2,112	

注) 用途地域指定区域の数値は、行政区域に占める人口の割合により按分した数値(参考値)

行政区域の平成7年から令和4年までの28年間における人口増減数は4,052人増となっている。  
 自然動態については自然増が続いていたが、平成30年、令和4年は減少など増加幅は縮小傾向にある。

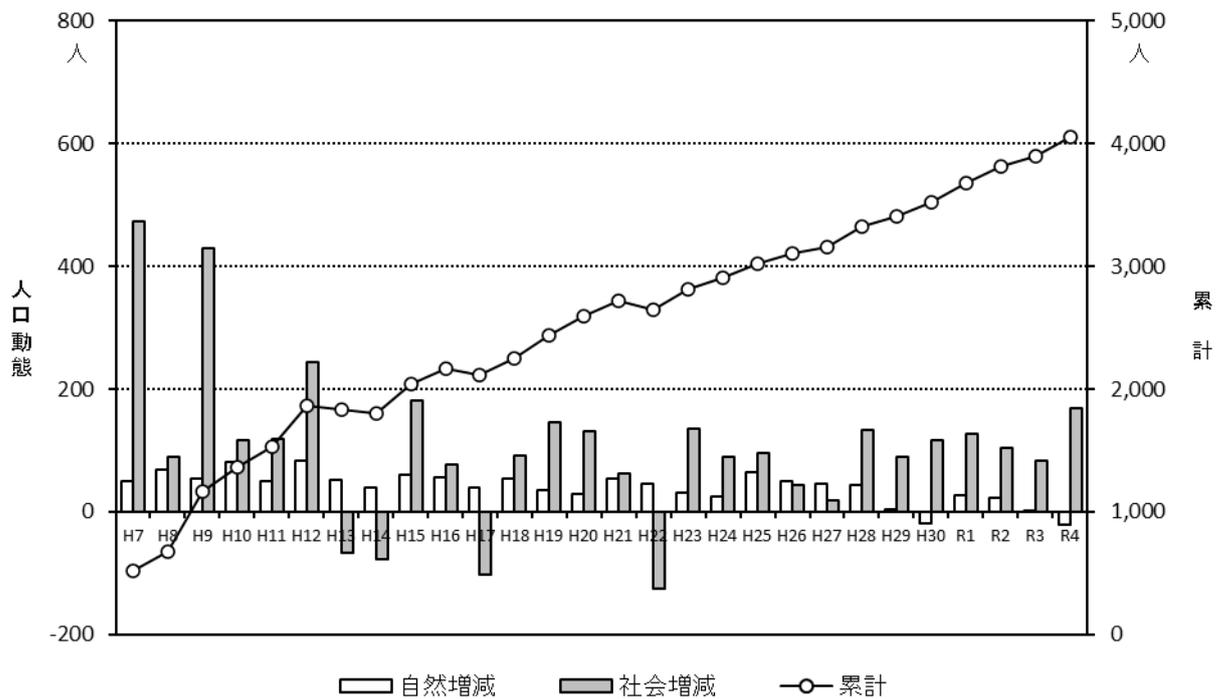
また、社会動態についてはほとんどの年で社会増となっており、平成7年、平成9年は400人以上増と特に多くなっている。

全体の人口動態の推移を累計値でみると、増加傾向が続いており、近年は100人前後増と緩やかな増加となっている。

表1-6 人口動態推移（平成7～令和4年）（南箕輪村調査(令和5年3月31日現在)）

		単位：人															
年		H7年	H8年	H9年	H10年	H11年	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年		
行政区域	出生数	138	140	144	153	145	157	174	150	158	145	151	154	138	142		
	死亡者数	89	71	90	72	96	74	122	110	97	89	111	101	102	112		
	自然増減	49	69	54	81	49	83	52	40	61	56	40	53	36	30		
	転入者数	1,348	1,204	1,493	1,448	1,456	1,617	1,213	1,172	1,295	1,276	1,142	1,205	1,314	1,233		
	転出者数	874	1,115	1,063	1,331	1,337	1,373	1,279	1,250	1,113	1,198	1,244	1,114	1,168	1,102		
	社会増減	474	89	430	117	119	244	△66	△78	182	78	△102	91	146	131		
	その他の増減	△8	6	△2	7	△2	1	△9	2	0	△10	7	△2	△2	0		
人口増減数	515	164	482	205	166	328	△23	△36	243	124	△55	142	180	161			
累計	515	679	1,161	1,366	1,532	1,860	1,837	1,801	2,044	2,168	2,113	2,255	2,435	2,596			
都市計画区域	出生数	138	140	144	153	145	157	174	150	158	145	151	154	138	142		
	死亡者数	89	71	90	72	96	74	122	110	97	89	111	101	102	112		
	自然増減	49	69	54	81	49	83	52	40	61	56	40	53	36	30		
	転入者数	1,348	1,204	1,493	1,448	1,456	1,617	1,213	1,172	1,295	1,276	1,142	1,205	1,314	1,233		
	転出者数	874	1,115	1,063	1,331	1,337	1,373	1,279	1,250	1,113	1,198	1,244	1,114	1,168	1,102		
	社会増減	474	89	430	117	119	244	△66	△78	182	78	△102	91	146	131		
	その他の増減	△8	6	△2	7	△2	1	△9	2	0	△10	7	△2	△2	0		
人口増減数	515	164	482	205	166	328	△23	△36	243	124	△55	142	180	161			
累計	515	679	1,161	1,366	1,532	1,860	1,837	1,801	2,044	2,168	2,113	2,255	2,435	2,596			
用途地域指定区域	出生数	92	93	96	102	97	104	116	100	105	96	100	102	92	94		
	死亡者数	59	47	60	48	64	49	81	73	64	59	74	67	68	74		
	自然増減	33	46	36	54	33	55	35	27	41	37	26	35	24	20		
	転入者数	899	803	995	965	971	1,073	805	778	860	847	758	800	872	819		
	転出者数	583	743	709	887	891	911	849	830	739	795	826	740	775	732		
	社会増減	316	60	286	78	80	162	△44	△52	121	52	△68	60	97	87		
	その他の増減	△5	4	△1	5	△1	1	△6	1	0	△7	5	△1	△1	0		
人口増減数	344	110	321	137	112	218	△15	△24	162	82	△37	94	120	107			
累計	344	454	775	912	1,024	1,242	1,227	1,203	1,365	1,447	1,410	1,504	1,624	1,731			
行政区域	出生数	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年		
	出生数	160	166	154	153	158	178	158	175	141	126	153	163	130	156		
	死亡者数	105	120	122	128	94	128	113	132	138	144	127	141	129	178		
	自然増減	55	46	32	25	64	50	45	43	3	△18	26	22	1	△22		
	転入者数	1,003	726	852	801	794	742	720	747	731	790	833	743	739	885		
	転出者数	941	851	717	712	699	699	701	614	641	674	706	639	655	717		
	社会増減	62	△125	135	89	95	43	19	133	90	116	127	104	84	168		
その他の増減	4	6	4	△23	△38	△16	△5	△13	△14	15	10	11	△2	5			
人口増減数	121	△73	171	91	121	77	59	163	79	113	163	137	83	151			
累計	2,717	2,644	2,815	2,906	3,027	3,104	3,163	3,326	3,405	3,518	3,681	3,818	3,901	4,052			
都市計画区域	出生数	160	166	154	153	158	178	158	175	141	126	153	163	130	156		
	死亡者数	105	120	122	128	94	128	113	132	138	144	127	141	129	178		
	自然増減	55	46	32	25	64	50	45	43	3	△18	26	22	1	△22		
	転入者数	1,003	726	852	801	794	742	720	747	731	790	833	743	739	885		
	転出者数	941	851	717	712	699	699	701	614	641	674	706	639	655	717		
	社会増減	62	△125	135	89	95	43	19	133	90	116	127	104	84	168		
	その他の増減	4	6	4	△23	△38	△16	△5	△13	△14	15	10	11	△2	5		
人口増減数	121	△73	171	91	121	77	59	163	79	113	163	137	83	151			
累計	2,717	2,644	2,815	2,906	3,027	3,104	3,163	3,326	3,405	3,518	3,681	3,818	3,901	4,052			
用途地域指定区域	出生数	106	101	94	94	97	109	90	100	81	72	87	90	71	86		
	死亡者数	70	73	75	78	57	78	65	75	79	82	73	78	71	98		
	自然増減	36	28	19	16	40	31	25	25	2	△10	14	12	0	△12		
	転入者数	666	444	521	490	485	453	411	427	417	451	476	409	406	487		
	転出者数	625	520	438	435	427	427	400	351	366	385	403	351	360	394		
	社会増減	41	△76	83	55	58	26	11	76	51	66	73	58	46	93		
	その他の増減	3	4	2	△14	△23	△10	△3	△7	△8	9	6	6	△1	3		
人口増減数	80	△44	104	57	75	47	33	94	45	65	93	76	45	84			
累計	1,811	1,767	1,871	1,928	2,003	2,050	2,083	2,177	2,222	2,287	2,380	2,456	2,501	2,585			

注) 用途地域指定区域の数値は、行政区域に占める人口の割合により按分した数値(参考値)



注) 累計にその他の増減を含む

図1-7 人口動態の推移 (行政区域)

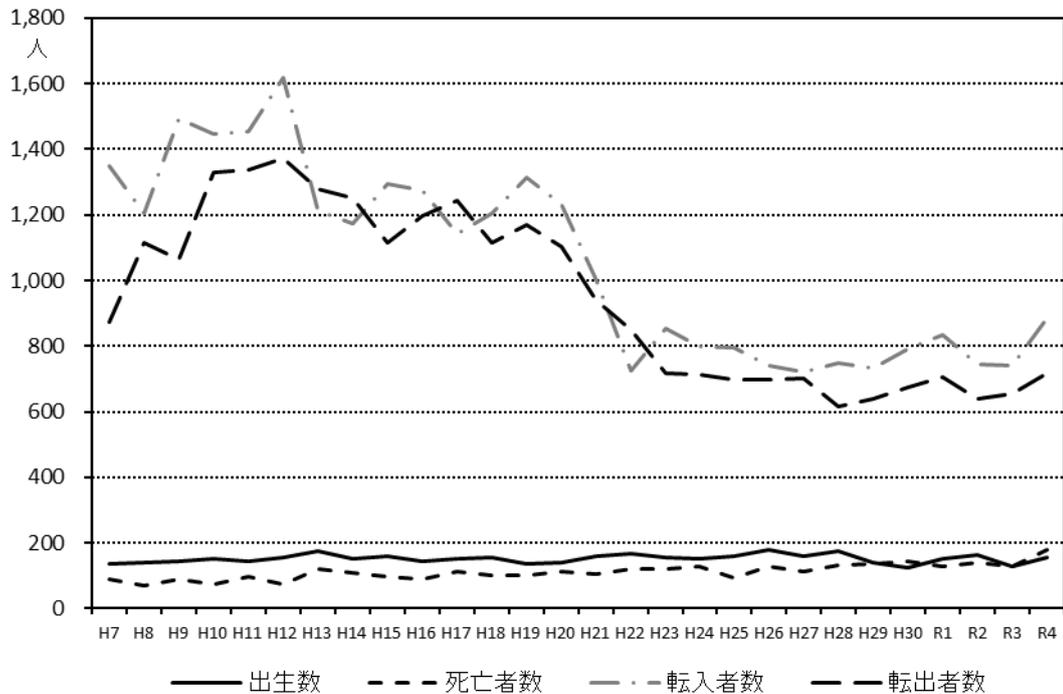


図1-8 人口動態の推移内訳 (行政区域)

## C0105 通勤・通学移動

平成12年から令和2年までの就業・通学者による流出・流入人口をみると、常住地による就業・通学者数は平成17年に一時減少したものの、その後は増加が続いている。一方、従業・通学地による就業・通学者数は減少が続いていたものの、令和2年に増加に転じている。令和2年の常住地による就業・通学者数は9,013人、従業・通学地による就業・通学者数は7,505人となっており、平成12年と比較すると、前者で約670人、後者で約20人増加している。

平成12年から令和2年の流出先・流入先を市町村別に比較すると、流出先・流入先ともに第1位は伊那市となっており、流出者数は約380人増加、流入者数は約60人減少している。

また、令和2年における流出・流入率は、順に62.1%、54.1%と流出が流入を上回っている。

表1-7 流出・流入別人口推移

(平成12, 17, 22, 27, 令和2年国勢調査、常住地・従業地における就業者・通学者数)

	常住地による			従業・通学地			従/常 就業・ 通学者比率
	就業・ 通学者数	就業・ 通学者数	流出率	就業・ 通学者数	就業・ 通学者数	流出率	
平成12年	人 8,344	人 4,717	% 56.5	人 7,486	人 3,859	% 51.5	% 89.7
平成17年	8,190	4,724	57.7	7,623	4,157	54.5	93.1
平成22年	8,409	4,975	59.2	7,571	4,083	53.9	90.0
平成27年	8,513	5,052	59.3	7,463	3,982	53.4	87.7
令和2年	9,013	5,598	62.1	7,505	4,062	54.1	83.3

表1-8 市町村別流出・流入先人口推移

(平成12, 17, 22, 27, 令和2年国勢調査、常住地・従業地における就業者・通学者数)

	流出先								
	流出率第1位			流出率第2位			流出率第3位		
	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率
平成12年	伊那市	人 2,350	% 28.2	箕輪町	人 1,118	% 13.4	辰野町	人 325	% 3.9
平成17年	〃	2,393	29.2	〃	1,019	12.4	〃	346	4.2
平成22年	〃	2,451	29.1	〃	1,140	13.6	〃	370	4.4
平成27年	〃	2,446	28.7	〃	1,051	12.3	〃	409	4.8
令和2年	〃	2,727	30.3	〃	1,169	13.0	〃	448	5.0

	流出先					
	流出率第4位			流出率第5位		
	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率
平成12年	駒ヶ根市	人 302	% 3.6	宮田村	人 110	% 1.3
平成17年	〃	283	3.5	〃	116	1.4
平成22年	〃	333	4.0	〃	113	1.3
平成27年	〃	367	4.3	〃	105	1.2
令和2年	〃	379	4.2	〃	171	1.9

	流入先								
	流入率第1位			流入率第2位			流入率第3位		
	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率
平成12年	伊那市	人 2,104	% 28.1	箕輪町	人 699	% 9.3	駒ヶ根市	人 275	% 3.7
平成17年	〃	2,166	28.4	〃	798	10.5	〃	251	3.3
平成22年	〃	2,223	29.4	〃	792	10.5	〃	255	3.4
平成27年	〃	2,065	27.7	〃	847	11.3	辰野町	284	3.8
令和2年	〃	2,047	27.3	〃	888	11.8	〃	287	3.8

	流入先					
	流入率第4位			流入率第5位		
	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率
平成12年	辰野町	人 233	% 3.1	高遠町	人 123	% 1.6
平成17年	〃	246	3.2	高遠町 宮田村	105	1.4
平成22年	〃	247	3.3	宮田村	113	1.5
平成27年	駒ヶ根市	214	2.9	〃	102	1.4
令和2年	〃	258	3.4	〃	109	1.5

注1) 常住地による就業・通学者数とは、当該都市に常住する(夜間人口ベース)就業・通学者を言う

従業・通学地による就業・通学者数とは、当該都市に就業・通学する(昼間人口ベース)就業・通学者を言う

注2) 流出率=流出就業・通学者数/常住地による就業・通学者数×100

流入率=流入就業・通学者数/従業・通学地による就業・通学者数×100

注3) (従/常)就業・通学者比率=従業・通学地による就業・通学者数/常住地による就業・通学者数×100

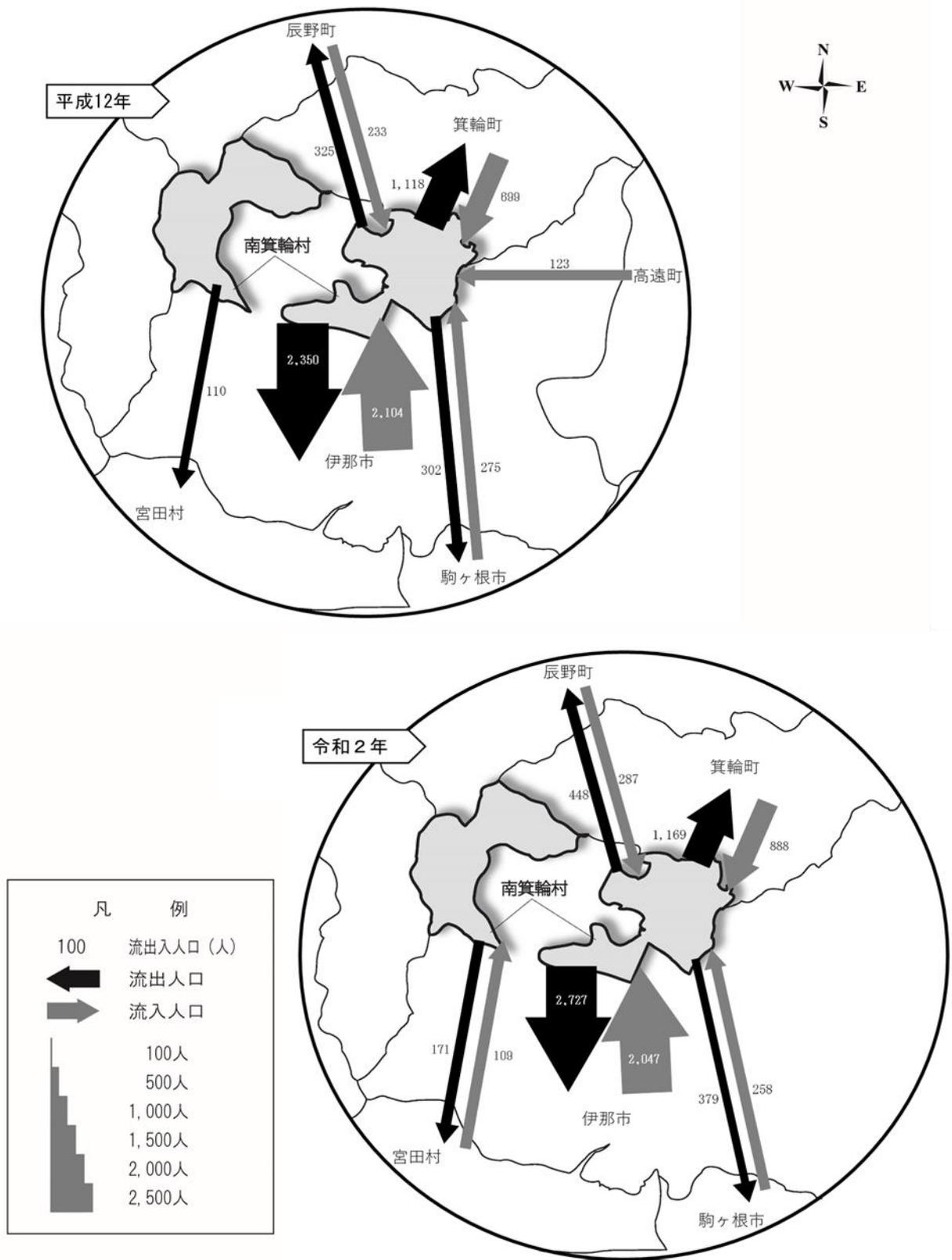


図1-9 流出・流入人口